

2026年度 運輸安全マネジメント 推進要綱



IKASA BUS

株式会社 井笠バスカンパニー

はじめに

引き続き、2026年度も「日本一安全な運輸企業」を目指した取組みを実施します。2009年2月にグループCEOが発令した「日本一安全な運輸企業大作戦」は、グループ内での重大事故を受け、根本から安全対策の見直しを図り、会社目線、管理者目線だけではなく、真に運転者目線となって、個別指導を前提に確実な安全運転を社会やお客様に安全保証する体制づくりと、全社的意識改革を図る取り組みです。

具体的には、輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善（Plan、Do、Check、Act）を確実に実行し、安全対策を絶えず見直し、管理者・乗務担当者・労使が一体となって業務を遂行します。

また、事故はCOO・管理者・運行管理者・教育担当者や整備担当者と労組・乗務担当社員との共同正犯であることを受け止め、全社一丸で対応します。事故を未然に防ぐため、点呼・健康管理システムなどのハード面の充実を図る他、運転適性診断や健康診断、添乗指導の結果を基に要注意者をリストアップし、グループのバス会社と合同で教育をすることにより、多角的な視点から「悪い癖」を修正していきます。とりわけハインリッヒの法則の通り、小さい事故の積み重ねが重大事故に繋がっている点から、小さい事故の段階での指導をより強化するとともに、乗務担当者個々の運転技量に応じた指導を行います。

社員一人ひとりが「尊い人命を預かっている」という社会的使命を自覚し、「忠恕（真心からの思いやり）」のホスピタリティマインドでの運転＆接客に努め、社会やお客様に愛され信頼される運輸企業となるよう全社員の力を結集し、安全運行に努めます。



両備グループ安全宣言

社会正義の経営方針に則り、交通運輸各社は、「運輸安全マネジメント」に基づき、「安全」を

最優先とし、「日本一安全な運輸企業」を目指して頑張ることを宣言します。



2026年 両備グループ安全スローガン

一、プロとして認知・判断・操作を徹底する

一、安全品質を極める！

2026年 両備グループバス部会安全スローガン

走る安全、極める品質、皆で掴もう顧客の信頼

2026年 井笠バスカンパニー安全目標

件数目標：①10万キロ当たり有責事故0.1件未満

②前年実績の20%減

(有責・軽事故発生件数)

スローガン：基本動作の徹底

両備グループ安全マネジメント委員会
2026年 委員会スローガン

一、プロとして認知・判断・操作を徹底する
一、安全品質を極める！

職責や職務を超えて声を掛けあう
アサーション・サイクルを
職場で定着させましょう！

声を掛けやすい人間関係

注意する側
思いやりを持って注意する

注意される側
素直な気持ちで感謝する

バス部会 走る安全、極める品質、皆で掴もう顧客の信頼
物流部会 安心・安全を極め、真に誇れる物流のプロへ
タクシー部会 安全・安心・ホスピタリティを追求しよう！
鉄軌道部会 プロの自覚で応える、社会の信頼
海上部会 海上運送のプロフェッショナルとして、意識を高め、安全航海！
スカイ部会 日本の確信がチームを守る。
多様かつ高品質なチーム力で安全を守る
整備部会 基本を守り、仲間を思う。声掛けと確認で築くゼロ災害職場

目標
中国V1 / 井笠V2026 - 2026年安全目標
『基本動作の徹底』

井笠バスカンパニー 安全マネジメント（安全に関する基本的な方針）

1.輸送の安全に関する基本的な方針

- ①安全運転を第一とし、法令遵守し、基本に忠実に日々業務を遂行すること。
- ②車両の整備を的確に行い、始業点検を厳正に行うこと。
- ③点呼において、日々安全への啓蒙、関心を高めること。
- ④教育を通じて安全意識を常に涵養すること。
- ⑤万が一重大事故の場合、人命尊重を第一に対処し、速やかに上司、関係機関へ連絡をとること。

2.輸送の安全に関する目標（2025年度）

走行距離10万キロ当りの有責事故の発生件数 **0.1件**未満
（有責事故・・・過失割合が重く、事故損害額が100,000円以上の事故）
前年実績の**半減**（責任事故・・・有責・軽事故発生件数）

3.事故に関する統計（2025年度）

自動車事故報告規則 第2条に規定する事故	人身	0件	0.000件/10万 [※]
	車両故障	2件	0.162件/10万 [※]
	体調不良で運行を中断したもの	0件	0.000件/10万 [※]
有責事故		4件	0.324件/10万 [※]
総事故（含 被害事故）		18件	1.460件/10万 [※]

（統計年度は4月～3月）

走行距離10万キロ当りの有責事故の発生件数 0.1件未満に対し、**0.324件**となり 目達未達成
前年実績（2024年度：有責2件／軽事故11件）に対し、有責**4件**／軽事故**10件**となり 目達未達成

1,232,953km

4.輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統（別紙）

- ①安全管理体制図
- ②中国バス・井笠バスカンパニー安全マネジメント委員会組織図

5.輸送の安全に関する重点施策

- ①運転の基本に戻り、日々の業務を安全に遂行します。
- ②指差確認喚呼と左折時一旦停止・右折時最徐行または一旦停止の励行で交差点事故を根絶します。
- ③点呼・健康管理システム「点呼・健康：ご安全に！」の活用で、健康起因事故の防止を図ります。
- ④車両の不具合による事故の根絶を図ります。
- ⑤ヒヤリハット情報＆国交省メルマガの活用で、予見運転意識を高めます。
- ⑥教育・研修を通じ、安全意識を涵養し、指導を継続的に行います。
- ⑦情報伝達の迅速・正確さの向上を図り、安全運転に活用します。
- ⑧事業所の巡視・監査を通じ、現場の諸問題を速やかに解決します。
- ⑨職場内対話の充実により、不安全行動を防ぎます。

6.事故・災害時の連絡報告体制図（別紙）

7.輸送の安全に関する会議等の実施計画（別紙）

8.輸送の安全に関する教育・研修等の実施計画（別紙）

9.輸送の安全に関する教育・研修投資等の実績及び計画（別紙）

10.輸送の安全に関する内部監査

2025年度各営業所において安全統括管理者による内部監査を実施し、諸法令への適合性並びに各営業所の運営状況を確認しました。

監査の結果、一部の見直し及び改善が必要と認められた事項については是正を行い、全体としてはおおむね適正であることを確認しました。

11.安全に関する資料・記録の保存

- ①輸送の安全に関する基本的な方針
- ②輸送の安全に関する重点施策
- ③事故・災害時の連絡報告体制
- ④輸送の安全（施策の見直し）に関する会議の議事録
- ⑤事故・災害等報告記録
- ⑥運輸局通達等発信情報記録
- ⑦輸送の安全に関する内部監査結果

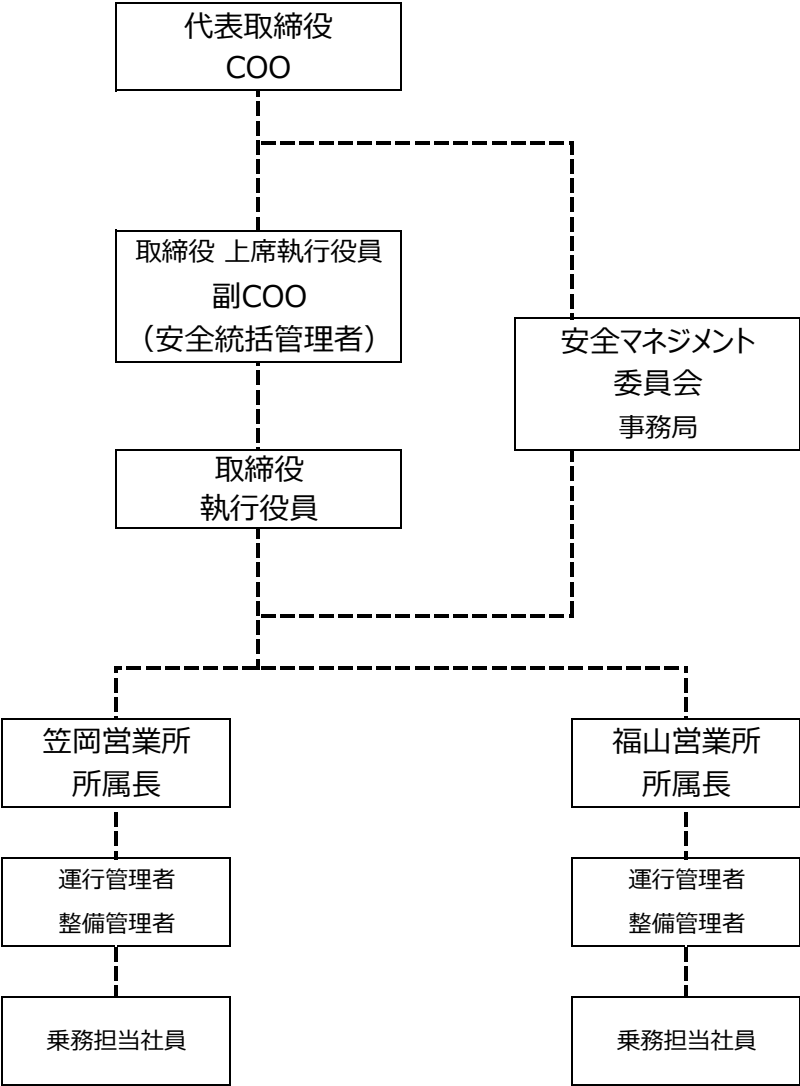
12.一般貸切旅客自動車運送事業に係る情報（別紙）

13.安全統括管理者

株式会社井笠バスカンパニー 取締役 上席執行役員 副COO
宇田 雅英（うだ まさひで）

4.-① 井笠バスカンパニー
安全管理体制図

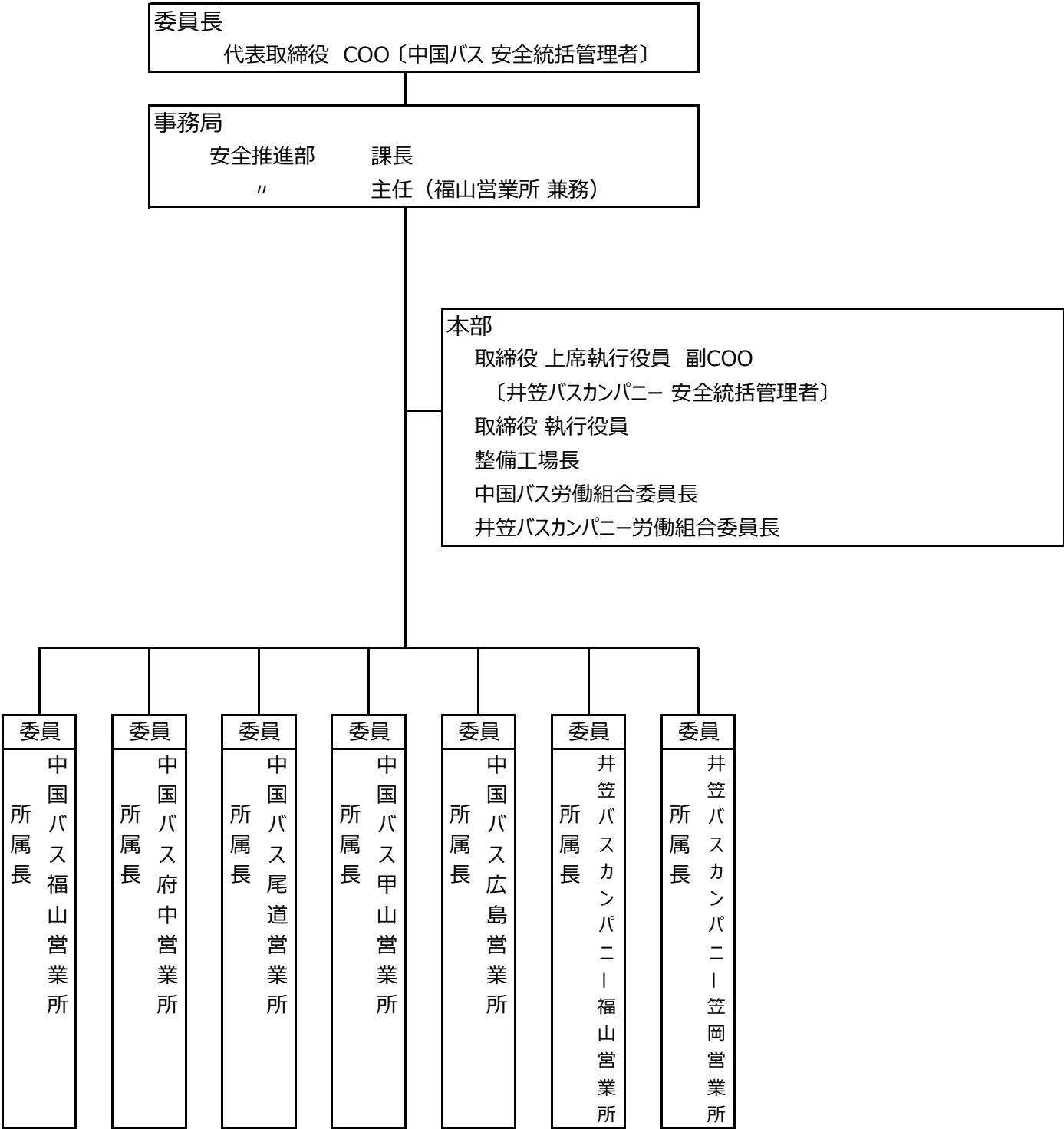
2026年6月23日現在



4.-② 中国バス・井笠バスカンパニー

安全マネジメント委員会 組織図

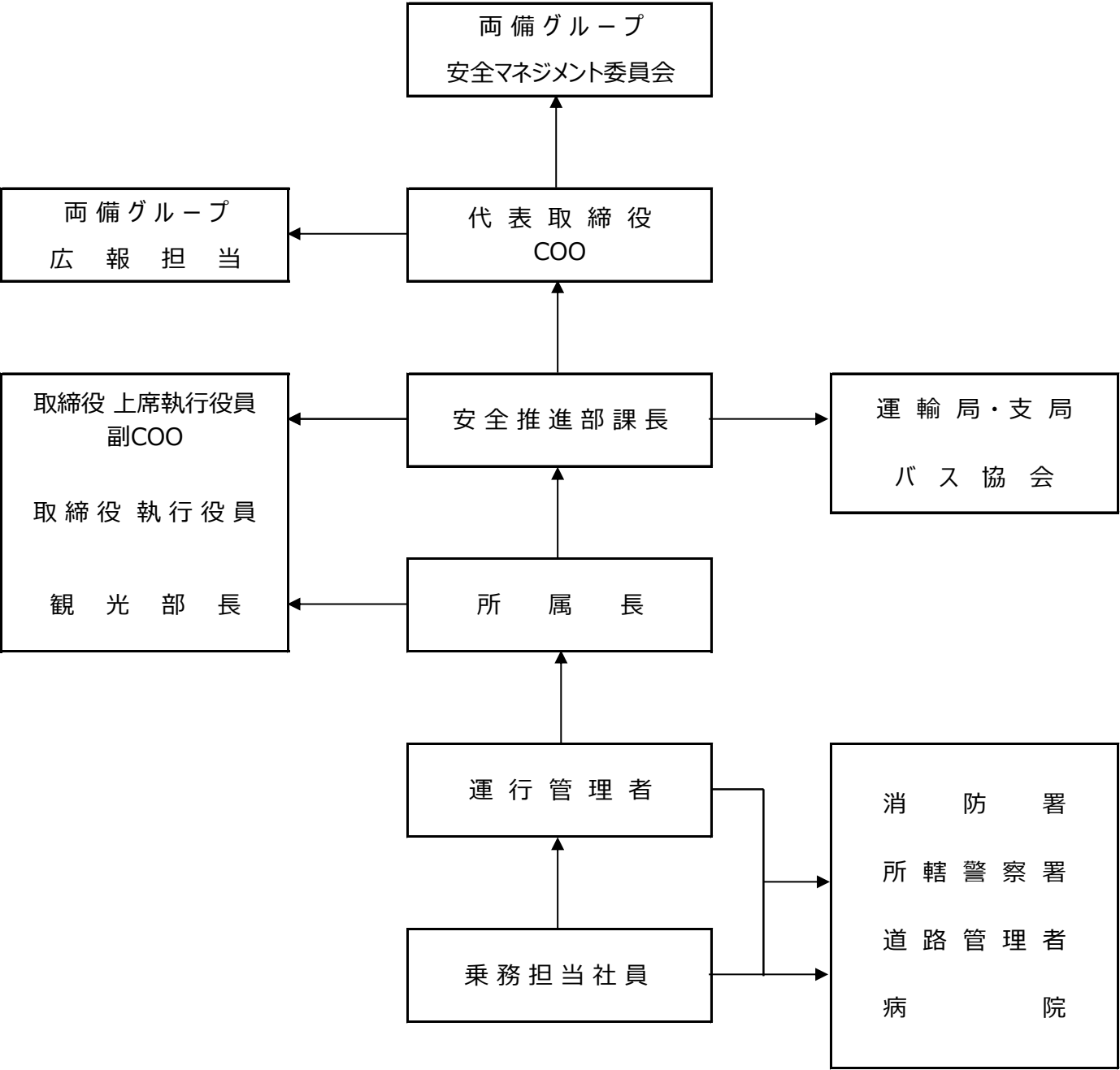
2026年6月23日



6. 中国バス・井笠バスカンパニー

事故・災害時の連絡報告体制図

2026年6月23日現在



7. 中国バス・井笠バスカンパニー

2026年度 輸送の安全に関する会議等の実施計画

[illegible]

8. 中国バス・井笠バスカンパニー

2026年度 輸送の安全に関する教育・研修等の実施計画

実施月	教育内容					
	営業所	実施日	本社	実施日	SSP-UPセンター（共育推進室）・社外等	実施日
4月	IV.乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
			新卒乗務担当社員教育		SAFETY 乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）				乗務担当社員フォローアップ教育	
5月	V.乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
					SAFETY 乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）				SAFETY 教育（事故想起乗務担当社員 技能教育）	
6月	VI.運行路線・経路における道路及び交通の状況		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
			一般乗務担当社員教育		ハゲラン（高齢）乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）		運行管理者・運行管理補助者教育		SAFETY 乗務担当社員教育	
7月	VII.危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
			一般乗務担当社員教育		SAFETY 乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）		高速バスステップアップ教育		SAFETY 教育（事故想起乗務担当社員 技能教育）	
8月	VIII.運転者の運転適性に応じた安全運転		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
			一般乗務担当社員教育		SAFETY 乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）		貸切バスステップアップ教育		バス6社 営業所長・運行管理者研修	
9月	IX.交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
			一般乗務担当社員教育		ハゲラン（高齢）乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）		貸切バスステップアップ教育（実技・補講）		SAFETY 乗務担当社員教育	
10月	X.健康管理の重要性		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
			運行管理者・運行管理補助者教育		SAFETY 乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）		（非乗務系安全運転教育）		乗務担当社員フォローアップ教育	
11月	XI.安全性の向上を図るための装置を備えるバスの適切な運転方法		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
			運行管理者・運行管理補助者教育		SAFETY 乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）		（非乗務系安全運転教育）		SAFETY 教育（事故想起乗務担当社員 技能教育）	
12月	XII.ドライブレコーダーを活用した安全運転		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
			一般乗務担当社員教育		ハゲラン（高齢）乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）		貸切バスステップアップ教育		SAFETY 乗務担当社員教育	
1月	I.バスを運転する心構え		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
			一般乗務担当社員教育		SAFETY 乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）		高速バスステップアップ教育		乗務担当社員フォローアップ教育	
2月	II.バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
			一般乗務担当社員教育		SAFETY 乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）		雪上訓練（貸切乗務担当社員 いへルアップ）		バス6社 営業所長・運行管理者研修	
3月	III.バスの構造上の特性		新任乗務担当社員教育		初任乗務担当社員教育	
			高速バスステップアップ教育		SAFETY 乗務担当社員教育	
	事故事例（国交省メルマガ使用）		貸切バスステップアップ教育		ハゲラン（高齢）乗務担当社員教育	
			高速バスステップアップ教育（実技・補講）		SAFETY 教育（事故想起乗務担当社員 技能教育）	
			貸切バスステップアップ教育（実技・補講）			
			SAFETY 乗務担当社員教育			

※ 非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導は「一般乗務担当社員教育（集合教育）」内にて実施

9. 井笠バスカンパニー 研修・設備投資（2025年度・実績）

2026年4月1日現在

項 目	合 計	備 考
教育に係る費用	1,221,886	
社内教育	485,986	ネットラーニング（e-ラーニング）、 高速通行料 含む、他
グループ教育：SSP-UPセンター バス・鉄軌道ユニット 共有室	45,000	外部研修
ルフィール湖東 安全運転研修	122,540	外部研修（1泊2日）
ジエパールバス関東 安全研修センター	171,400	外部研修（1泊2日）
東京海上ディエール（運行管理者研修）	286,760	外部研修（添乗調査 含む） 事故防止コンサルティング
適性診断・運行管理者講習・ 安全マネジメントセミナー	110,200	NASVA
ASK飲酒運転防止インストラクター	0	外部研修
車両など設備に係る費用	7,159,581	
タイヤ（スタッドレスタイヤを含む）タイヤチェーン	5,042,865	
車両購入（乗合・高速・貸切 旅客用）	0	購入無し
各種 システム使用料（運行関係）	2,038,901	デジタルDTG7 / ESTRAネット / 車両管理 / 事故分析 / DR-Vision 法改正から「Safie」各システム
他	77,815	〔乗合〕車内転倒防止カード 注意喚起ステッカー、他
健康管理に係る費用	1,180,572	
SAS簡易検査	36,680	※受診対象者 「乗務担当社員等に対する健康管理規程」
MRI検査	132,000	〃
LOX-index検査	184,800	〃
薬物検査	16,500	※受診対象者 → 入社前 新任乗務担当社員
簡易型アルコールチェッカー	61,092	貸与品
各種 システム使用料（健康関係）	690,000	始業点呼システム 「点呼・健康：ご安全に！」
消耗品、修繕費（健康関係）	59,500	血圧計腕帯、ALC 校正費用 ALC-MobileⅢ 保守、他
その他、安全管理に要した費用	33,270	
運転記録証明書 『トライ・サフェティ in ひろしま』	15,000	
他	18,270	運転記録証明書（岡山県）

総 計

9,595,309

9. 井笠バスカンパニー 研修・設備投資（2026年度・予算）

2026年4月1日現在

項 目	合 計	備 考
教育に係る費用	970,116	
社内教育	531,026	ゲット・ラーニング（e-ラーニング）、 高速通行料 含む、他
グループ教育：SSP-UPセンター バス・鉄軌道ユニット 共有室	90,000	外部研修
ルフィールド湖東 安全運転研修	122,540	外部研修（1泊2日）
ジエパールバス関東 安全研修センター	128,700	外部研修（1泊2日）
適性診断・運行管理者講習・ 安全マネジメントセミナー	76,400	NASVA
ASK飲酒運転防止インストラクター	21,450	外部研修
車両など設備に係る費用	10,041,301	
タイヤ（スタッドレスタイヤを含む）タイヤチェーン	5,000,000	
車両購入（乗合・高速・貸切 旅客用）	3,002,400	乗合 1台（新車・リース）
各種 システム使用料（運行関係）	2,038,901	デジタルDTG7 / ESTRAネット / 車両管理 / 事故分析 / DR-Vision 法改正から「Safie」各システム
健康管理に係る費用	1,202,080	
SAS簡易検査	62,880	※受診対象者 「乗務担当社員等に対する健康管理規程」
MRI検査	154,000	〃
LOX-index検査	184,800	〃
薬物検査	16,500	※受診対象者 → 入社前 新任乗務担当社員
簡易型アルコールチェッカー	93,900	貸与品
各種 システム使用料（健康関係）	690,000	始業点呼システム 「点呼・健康：ご安全に！」
その他、安全管理に要した費用	80,120	
運転記録証明書 『トライ・ザ・セーフティ in ひろしま』	15,000	
他	65,120	運転記録証明書（岡山県）、他

総 計

12,293,617

12. 井笠バスカンパニー

一般貸切旅客自動車運送事業に係る情報 ①

2026年4月1日現在

運転者に係る情報

	会社計	笠岡	福山
運転者数	5名	2名	3名

運行管理者に係る情報

	会社計	笠岡	福山
運行管理者数	10名	4名	6名
運行管理補助者数	5名	4名	1名

整備管理者に係る情報

	会社計	笠岡	福山
整備管理者数	2名	1名	1名
整備管理補助者数	14名	8名	6名

事業用自動車に係る情報

	会社計	笠岡	福山
車両数	8両	3両	5両
社齡	16.0年	21.3年	12.8年

安全運転の指導

時 期 : 入社後 運転者として選任、及び 高速、貸切へステップアップするまでに実施

教 育 内 容 :
● 入社後 新任乗務担当社員教育
● 高速バス ステップアップ教育
● 貸切バス ステップアップ教育
● 雪上訓練（貸切乗務担当社員 1ヵ月）
● SAFETY（事故惹起者）教育、他

教育担当者 :
● 安全推進部 課長 勤続 1年、指導歴 10年
● 中国バス 福山営業所 運行主任 勤続 15年、指導歴 6年
● 中国バス 福山営業所 貸切乗務担当社員（実技添乗） 勤続 20年、指導歴 2年

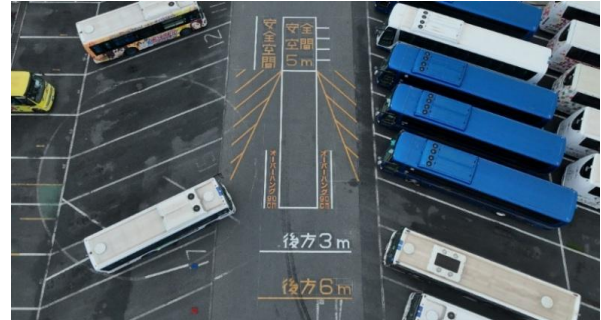
12.-2 中国バス・井笠バスカンパニー 一般貸切旅客自動車運送事業に係る情報 ②

2026年4月1日現在

輸送の安全に関する教育・研修等の実施状況（2025年度）

① 貸切バス初任運転者に対する特別な指導内容

1. 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事
 - ・ 法令に基づき運転者が遵守すべき事項
 - ・ 交通ルールの遵守と理解
 - ・ 運行指示書の遵守と理解
 - ・ 安全運行の基本的な心構え
2. 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
 - ・ 自動車の基本的な構造及び装置の概要
 - ・ 車高、視野、死角、内輪差等の理解
 - ・ 日常点検の方法
3. 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項
 - ・ シートベルトの着用の徹底の指導
 - ・ 運行の安全のために留意すべき事項及び旅客の安全確保のために留意すべき事項
4. 危険の予測及び回避
 - ・ 事故につながる恐れのある危険の理解
 - ・ 事故を回避するための運転方法等
 - ・ 運転する自動車と同一の車種区分の自動車を用いた制動装置の急な操作方法の指導
5. 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
 - ・ 安全性向上のための装置等の理解
 - ・ 適切な運転方法の指導
6. 安全運転の実技：教育使用車種…大型バス
 - ・ 一般道・夜間の走行
 - ➡ 出発前の危険箇所の指導、自転車・歩行者の動き、停車中の安全確認、隘路の走行、右左折時の注意点、夜間走行の注意点等
 - ・ 高速道路の走行
 - ➡ ETCレーンの通過、本線への合流、排気ブレーキ等を使用した下り坂での走行方法、速度に応じた車間距離の確保、サービスエリアでの注意点等
 - ・ 上り坂の走行
 - ➡ 勾配が変わらない場合の一定のギヤの保持、見通しの悪いカーブでの注意点、道幅が狭いカーブでの注意点等
 - ・ 下り坂の走行
 - ➡ 排気ブレーキ・リターダーの活用、実車と空車の違い、フットブレーキ使用時の注意点、シフトダウンの注意点、カーブの走行方法、ギヤ選択時の注意点
 - ・ 乗客へのアナウンス
 - ➡ シートベルトの着用、非常口の位置と使用方法、非常ブレーキの位置と使用方法等
 - ・ バス車両の特性
 - ➡ 車両の死角、発車時のアンダーミラーによる前方確認、バックカメラの特性の理解、内輪差とオーバーハング、速度に合ったギヤの選択
7. ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正
 - ・ 安全運転の実技のドライブレコーダーの記録による運転者自身の運転特性の把握、必要に応じて是正のための必要な指導



一般貸切旅客自動車運送事業に係る情報 ③

2026年4月1日現在

1日目 机上教育			2日目 実技訓練			3日目 実技訓練			4日目 実技訓練		
時間	教 育 内 容	担当者	時間	教 育 内 容	担当者	時間	教 育 内 容	担当者	時間	教 育 内 容	担当者
8:00	バスの安全な運転に関する基本的事項①	「ガッドレーンガ」 安全推進部	7:00	路上実習 福山営業所 ↓ 出庫 JR福山駅前軽油 福山東IC(山陽道) ～ 本郷IC 広島空港 ～ 河内IC ～ 広島IC 広島BC周辺 ～ 広島IC (中国道→尾道道) ～ 三次東JCT 世羅IC ～ 一般道走行 甲山営業所 尾道営業所 福山営業所 ↓ 入庫 途中 昼休憩 中間点検実施 SA進入時・減速 本線合流・加速 合同実習	安全推進部 ・ 整備 ・ 運行営業所 (貸切乗務 担当社員)	7:00	路上実習 福山営業所 ↓ 出庫 福山東IC (山陽道) ～ 三木JCT ～ (阪神高速3号) ～ 神戸 ポートアイランド 方面 ～ 折り返し 帰路へ 福山東IC 福山営業所 ↓ 入庫 途中 昼休憩 中間点検実施 SA進入時・減速 本線合流・加速 合同実習	安全推進部 ・ 整備 ・ 運行営業所 (貸切乗務 担当社員)	11:00	路上実習 福山営業所 ↓ 出庫 (一般道) 福山市内 ～ R182～東城 R314～奥出雲 (松江道・尾道道) 三刀屋IC ～ 尾道北IC ～ 三原市内 ～ 鞆の浦 福山営業所 ↓ 入庫 途中 昼休憩 中間点検実施 マツ・ザ・マン 走行実習	運行営業所 (貸切乗務 担当社員)
10:00											
11:30	昼 食										
12:30	運行の安全及び旅客 の安全を確保するた めに留意すべき事項 ③										
14:30		危険の予測及び回避 並びに緊急時にお ける対応方法④									
16:30		安全性の向上を図る ための装置を備える バスの適切な運転方法 ⑤									
18:00			16:30	今日の反省 諸注意		16:30	今日の反省 諸注意		20:30	今日の反省 諸注意	
			17:00			17:00			21:00		

5日目 実技訓練			6日目 実技訓練			7日目 机上教育		
時間	教育内容	担当者	時間	教育内容	担当者	時間	教育内容	担当者
7:00	路上実習 福山営業所 ↓ 出庫 (一般道) 福山市内 ～ R182 東城・新見 R180～明智峠 R181 ～ 真庭・高梁 R313～井原 ～ 福山市内 福山営業所 ↓ 入庫 途中 昼休憩 中間点検実施 マシ・ターマシ 走行実習	運行営業所 (貸切乗務 担当社員)	7:00	路上実習 福山営業所 ↓ 出庫 (一般道) 福山市内 ～ R2～三原 R185～呉市 ～ 広島市内 R2 ～ 福山 玉島 水島 R2 ～ 福山市内 福山営業所 ↓ 入庫 途中 昼休憩 中間点検実施 マシ・ターマシ 走行実習	運行営業所 (貸切乗務 担当社員)	8:30	【訓話】 会社概況	運輸部長
						9:00	非常時対応 (高速道上含む)	安全推進部
						10:00	貸切 営業教育 (基本ルール・マナーについて)	観光部
						12:00	昼食	
						13:00	接客のポイント ハラスメント	CS・観光 サービス質統括 室
						14:00	貸切車両の特性 排ガス規制 日常点検の仕方	整備工場
						15:30	休憩	
						15:45	貸切バス走行時の安全 運行・注意点(山岳 路・坂道・雪道走行 時)について	安全推進部
							ドライブレコーダーの記録 を利用した運転特性 の把握と是正	
16:30	今日の反省		16:30	今日の反省		17:00	質疑応答 まとめ	安全推進部
17:00	諸注意		17:00	諸注意		17:30		

〔机上教育 / 持参品〕
乗務担当社員必携（ﾊﾞｽユニット）
安全運転のしおり（ﾊﾞｽ協会）
ﾊﾞｽ安全運転教本
初任運転者に対する指導・教育ﾈｯﾄ

〔実技教育 / 持参品〕
乗務担当社員必携 (ﾊﾞｽユニット)
安全運転のしおり (ﾊﾞｽ協会)
地図

◎ 路上實習



◎ドライブレコーダ-の記録を利用した
運転特性の把握と是正



ご安全に！



両備グループ°